

平成24年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	狂犬病予防事業						担当部	環境交通部		
	会計区分	一般会計			事業類型	法定受託系	担当課	環境対策課			
	事業期間	平成12年度以前			～	平成30年度以降		担当係	環境保全係		
	総合計画 分野別計画	主目的	2 環境交通		7 環境対策		4 環境保全活動を進める				
		副目的									
	予算区分	款	4	項	1	目	3	大	4	中	1
	根拠法令・個別計画	狂犬病予防法・狂犬病予防法施行令・小牧市狂犬病予防施行細則									
	実施・運営方法 ※費用合計に占める 経費の内訳(割合)	直接実施・ 運営	72 %			委託	28 %		助成	0 %	
	目的 (対象をどの様な 状態にするのか)	狂犬病の発生を予防し、そのまん延の防止を図る。									
	内容 (手段)	<p>あらかじめ委託契約する動物病院に狂犬病予防注射済票と登録鑑札を預託しておいて、動物病院から犬の飼い主に交付し交付手数料を徴収してもらう。(14病院と契約) 各地区に出向き、狂犬病予防の集合注射を行なう。(延べ34会場にて実施) 契約以外の動物病院で注射をした場合は窓口で狂犬病予防注射済票を交付する。 新規登録についても窓口で鑑札を交付する。 ※狂犬病予防注射済票交付手数料…550円 登録鑑札交付手数料…3000円</p> <p>【直接経費の内訳】 交付手数料徴収事務委託(1,886千円) 消耗品・印刷製本費等(383千円) 会場借上料・電子計算機借上料(246千円)</p> <p>【その他財源の内訳】 狂犬病予防業務手数料(6,603千円)</p>									
受益者負担	狂犬病予防注射済票交付手数料…550円 登録鑑札交付手数料…3000円										

		単位	H21決算額	H22決算額	H23決算額	H24予算額		
コスト	費用	直接経費	千円	2,499	2,467	2,515	2,852	
		正職員	従事者数	人	0.50	0.50	0.50	0.50
			人件費	千円	2,659	2,659	2,659	2,659
		その他職員	従事者数	人	0.75	0.75	0.75	0.75
			人件費	千円	1,536	1,536	1,536	1,536
		費用合計		千円	6,694	6,662	6,710	7,047
	対前年比		%		99.5	100.7	105.0	
財源	一般財源	千円	-105	45	107	95		
	国・県支出金	千円		0	0	0		
	その他財源	千円	6,799	6,617	6,603	6,952		

業	活動指標名	単位		H21	H22	H23	H24
	業	狂犬病予防注射の接種頭数	頭	目標	10,000	10,000	10,000
実績				8,207	8,083	7,999	
業			目標				
			実績				
業			目標				
			実績				
績	成果指標名	単位		H21	H22	H23	H24
	狂犬病予防注射の接種率	%	目標	82	82	82	82
実績			80	79	78		
績			目標				
			実績				

事業の自己評価	平成23年度の実施結果	事業の達成状況	広報掲載(4月1日号、9月1日号、3月15日号)や各地区に出向き、狂犬病予防の集合注射を行うなど接種率向上に努めたが、狂犬病予防注射の接種頭数及び接種率は目標達成に至らなかった。
	事業実施における課題等	事業を縮小・廃止したときの影響	狂犬病予防注射の接種率が徐々に低下している。集合注射の実施に多くの人員を要している。 狂犬病予防法の規定があるため廃止することはできない。また、廃止した場合、狂犬病がまん延する恐れがある。
	今後の事業の方向性	方向性の判定	現状維持
今後の事業の方向性	判定理由	狂犬病の危険性と、狂犬病予防注射の接種率が低下している現状から判断すると、この事業は、縮小することは適切でない。しかし、接種率向上の取組と集合注射の実施方法等で改善する必要がある。	
今後の事業の方向性	改善案等	狂犬病予防注射の接種率の改善については、広報への掲載回数を増やす等の啓発活動を推進する。また、集合注射については、外部委託する方向で他市町の取り組み状況を調査し、改善を図る。	

二次評価	方向性の判定	判定理由
	現状維持	一次評価のとおり。